



広島県・広島市は、国土交通省に対し、更なる土砂災害の防止と、今後の警戒避難、応急的な対応に資することを目的として、「国土交通省緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）」に、土石流発生溪流等の緊急溪流点検調査を要請。延べ890人近い職員が実施した点検調査の結果をお知らせします。この調査結果を二次災害防止や警戒避難体制に活用することが求められます。

1. 点検期間 平成26年8月29日（金）～ 9月2日（火）
2. 点検内容
 - (1) 点検溪流
 - ・土石流集中地域の溪流・土石流発生溪流及びその周辺の溪流
 - (2) 調査内容
 - ・溪流内における土砂、流木の堆積状況
 - ・人家付近の斜面変状（崩壊の発生等）
 - ・砂防施設の状況

点検結果 各溪流は下記を目安に基づき、3段階評価で『危険度』を評価しました。

A評価77、B評価50、C評価197

（問い合わせ 国土交通省中国地方整備局 511-6127）

評価の内容

- A 緊急避難体制を確保するとともに緊急的な対応が必要
- B 当面は警戒避難体制を強化するものとし、状況確認の上で、必要に応じ対応が必要
- C 特に変化はなく緊急度は低いが、降雨状況によっては注意するもの